

団体情報	
団体番号	49
団体名	ダンスサークルSCRUM
所属人数（前年度）	49

※この報告書は、学生支援課のHPを通じて学外にも公開されるとともに、サークル棟の継続使用の判断材料として利用されます。

別紙の記入要領を参照の上ご記入ください。

活動報告	活動目的	団体の結成目的や活動の目的・目標などを記載してください。 私たちは、ダンスを通じて学生同士の交流促進と地域活性化に貢献することを目的に活動しています。
	活動内容	Ⅰ. 前年度の活動内容について記載してください。 ①通常の活動 SCRUMでは毎週火曜日・木曜日に練習を行い、年4回の自主開催イベントや各種出演イベントにむけて作品制作を行っています。練習ではジャンルごとにチームを組み、振付や構成、演出などを学生主体で考えながら活動しています。初心者も経験者も互いに教えあい、高めあえる環境づくりを大切にしており、技術向上だけでなくコミュニケーション能力や協調性の向上にもつながっています。 また、自主開催イベントでは企画から広報活動や集客、会場運営なども学生自身で行っています。限られた予算や時間の中でより多くの人にイベントを楽しんでもらえるように、SNSを活用した広報活動や、イベントごとに演出内容や企画内容を考え、来ていただいた方々に満足していただける構成づくりに力を入れています。近隣地域からの出演も依頼しており、出演団体との連携を行う中で、企画力やコミュニケーション能力、責任感なども身につけることができます。 ②社会や地域貢献活動 地域イベントへの参加や、山陰地域で開催されるワークショップへの参加を通じて、地域のダンサーや団体との交流を行っています。また、自主開催のイベントでは地域のダンススクールや近隣大学への出演を依頼し、学生だけでなく地域の方々も一緒に楽しめるイベントづくりをしています。地域のダンススクールに出演していただくことで、その関係者の方々にもイベントを見ていただくことができ、よりたくさんの方にイベントに足を運んでいただくことができました。こうした活動を通じて、地域の文化活動の活性化や世代、学校を越えた交流促進にも貢献しています。 ③その他アピールできること SCRUMでは、ダンス経験の有無に関係なく挑戦できる環境づくりを大切にしています。メンバー同士支え合いながら活動することで、誰でも安心して参加しやすい雰囲気が形成されています。また、イベント企画や運営、広報活動などを学生主体で行うことで、主体性や責任感、企画力の向上にもつながっています。ダンスを通じて学内外の交流を広げ、多様な人々がつながるコミュニティづくりに貢献している点もこのサークルの特徴です。



冬の自主開催イベントの様子

Ⅱ．活動実績（大会、コンクールなどの実績を記入してください。）

Big up!! vol.5（全日本ストリートダンス選手権中国大会）

1on1 登竜門部門 優勝



			金額（円）	備考（内容等）
収支報告	収入	繰越金	¥780,143	前年度繰越金
		入部(会)金	¥0	0円／人（年額）
		部(会)費	¥182,000	5000円／人（年額）
		サークル援助金（学推会より）	¥30,000	
		活動・イベント収入	¥99,700	
		寄付金	¥40,000	
		スポンサー収入	¥0	
		その他	¥801	銀行口座の利息
		収入合計	¥1,132,644	
	支出	備品等購入費	¥41,939	
		施設等利用料	¥69,920	イベント会場代、音響代
		大会等参加費	¥0	
		広報活動費	¥50,500	
		交際費	¥141,000	イベント謝礼
		交通費	¥0	
		その他	¥87,661	景品代、銀行手数料
		支出合計	¥391,020	
	差引収支		¥741,624	次年度への繰越金

※年間の収支を記入してください（昨年4.1～今年3.31）

希望する支援や要望事項※	大学に対する支援や要望	現在は部室がなく、備品管理やミーティングなどの場所の確保が難しい状態です。音響機材や照明機材など多くの備品の保管場所が不足しており、継続的に利用できる活動拠点があることでより安全で円滑な運営につながります。今後も大学や地域を盛り上げる活動を継続していくためにも活動場所に関する支援をご検討いただきたいです。
	学外の団体等への要望	学生団体向けの利用額減額や支援制度を充実させていただくことで、より積極的にイベントを開くことができ、地域との交流活性化にもつながると考えています。

※経済的支援だけでなく施設利用などの要望でも構いません。なお要望には具体的な理由もお書きください。